

# 小島忠義の 議会通信

# “かけ橋”

## No.37



## 子ども医療費の負担が軽減されます

沢山の署名による要望と市の子育て支援策とが相まって子ども医療費の補助年齢枠の拡大が実現します。昨年6月に「中学校3年生までの医療費の無料化」を願う請願が議会に提出され採択されました。

又直近のデータによる出生率は1.37(全国平均は1.43)と若干上向き傾向にあるものの依然として低く、人口減少の要因の一つになっています。国・県の財政援助と市の上乗せ分を充当して今年10月1日より下図のように改正されます。年齢によっては一部負担増になる時期(3才から8才までの入院費と3才から5才までの通院費)もありますが**0才から14才までを総合するとかなりの負担軽減になる**試算が出ております。

請願で採択された中学3年生まで完全無料化には及びませんが、一歩前進と捉えていいと思います。予算との関係もありますが地域の活力源でもある子どもの数を増やすための施策は優先順位からしても重要課題の一つである事に異論はないはずで

**完全無料化実現に向けて今後もしっかりとした活動を続けて参ります。**



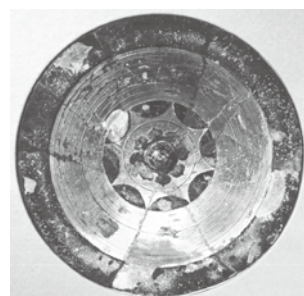
現行と改正後の比較

(1)入院		3歳未満			未就学児			小学1～3年生			小4～6年生			中1～3年生		
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
現行		無 料						1回につき医療費の3割負担								
改正後		無 料			1月最大3,500円(500円×7日)を負担											
(2)通院		3歳未満			未就学児			小学1～3年生			小4～6年生			中1～3年生		
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
現行		無 料						1回につき医療費の3割負担								
改正後		無 料			1月最大800円を負担			1月最大1,200円を負担			1回につき医療費の3割負担					

## 日本最古級の硯(すずり)が出土しました

国宝の内行花文鏡が発見された三雲・井原遺跡で今度は弥生時代後期(1～2世紀)のものと思われる国内最古級のすずりの破片が出土しました。(右図)

楽浪郡の遺跡で出土したすずりのイメージ図



内行花文鏡の発見で伊都国が邪馬台国時代の重要なクニであったことが解りましたが、今回のすずりの出土は日本における**文字文化が弥生時代に伊都国で始まった可能性が高い**ことを示し、同時に**伊都国が古くから外交拠点であったことも証明する発見**であると専門家からは評価を受けています。

